国民民主 KOKUMIN MINSHU PRESS
大分県連版
2023年 9 月 NO.21
連絡先：国民民主党大分県総支部連合会
〒870-0955 大分県大分市下郡南4丁目2-13 利光ビル2階
TEL：097-504-8880 FAX：097-504-8881
国民民主党 こくみん
発行：国民民主党 国民民主PRESS 編集部 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-3 Nagatacho GRiD 4F / TEL：03-3593-6229 / HP：new-kokumin.jp / 通常号 定価1部200円（税込み）・年間購読料 1,000円（送料含む）隔月第4金曜日（偶数月）発行

国民民主党大分県連 役員研修会（佐伯市）

9月9日（土）、佐伯市内のホテルにおいて、長友慎治衆議院議員（宮崎・熊本県連代表）を講師に迎え、「国民民主党大分県連役員研修会」を開催しました。

長友慎治議員は宮崎市出身。大学卒業後は東京でマスメディア関係の仕事に従事した後、2017年、39歳で宮崎県にUターンして「ひむか-Biz」（日向市産業支援センター）のセンター長に就任。地元企業や新規に起業したい方への提案・支援を通じて地域活性化に精力的に取り組んで来られました。

「地域資源を活用したまちづくり・人づくり」と題した講演では、地元産品のブランディング、地元企業と連携した新商品開発、既存施設跡地での新商業施設の誘致・サポート、重要伝統的建造物群保存地域での古民家再生など、長友議員が実際に手掛けられてきた実例を紹介。「現在では自身がサポートした方々が地域のリーダーとなり、後輩の指導に当たるようになっている。まさに『まちづくりは人づくり』であり、国民民主党が掲げる『人づくりこそ国づくり』にも繋がっている」と話しました。

長友慎治

衆議院議員（1期・宮崎2区・九州比例）

国民民主党 宮崎県連・熊本県連代表

1977年生まれ。宮崎市清武町出身。
早稲田大学法学部卒業後、フリーランスの週刊誌記者・編集者となる。
2009年、コンテンツ制作会社「囲炉裏」を設立し、2012年、博報堂ケトル入社。PRコンサル業務等を担当する。

2017年に故郷・宮崎県にUターンし、「ひむか-Biz」（日向市産業支援センター）のセンター長に就任。地元企業から新規起業の希望者から多くの相談を受け、梨大根のブランディングや細島コロッケなどの新商品開発をはじめ、日向市美々津地区の活性化に全力で取り組む。2021年、第49回衆議院議員選挙 にて国民民主党公認で立候補、比例区九州ブロックより初当選。

長友慎治衆議院議員による 講演「地域資源を活用したまちづくり・人づくり」の様子。

佐伯市の弥生振興局長として「官」の立場から地域活性化に取り組んだ経験のある山野内眞人幹事長をはじめ、自治体議員として地域の活性化に取り組む参加者からは質問が相次ぎ、白熱した議論が行われました。

第2部となる国政報告会では、党代表選挙で前原誠司代表代行の推薦人となった経緯、今後の党運営について報告がありました。

写真）弥生振興局長時代の経験を引き合いに長友慎治議員に質問する山野内眞人幹事長。

2020年9月の大分県連設立以来、初の開催となりましたが、県連所属に議員に加え、友好関係にある議員の皆さんも多数参加して、旧民主・民進党、旧国民民主党時代以上に充実した内容となりました。次回以降、党員・サポーター、一般の方々も参加できるような形での開催を企画しておりますので、ぜひご期待ください。

第19回 大分県連総務会 9月9日(土)　佐伯市

9月9日（土）、佐伯市内のホテルにて第19回総務会を開催しました。

福崎智幸県連代表が挨拶を行った後、9月2日の臨時党大会で行われた国民民主党代表選挙の結果を報告し、8月末に締め切られた党員・サポーター登録状況について確認しました。また同日開催予定の大分県連役員研修会の詳細についても全体で確認しました。

写真左）福崎智幸大分県連代表の冒頭挨拶。
写真右）左から佐藤昭生県連代表代行、福崎代表、山野内眞人県連幹事